

## ＜証明願の記入方法＞

申請日を記入してください

相続人の情報を記入してください

該当しない項目を二重線で消してください

申請箇所の区名、町名、地番を記入してください。字名は省略可能です

9筆以下の場合は、余った「農地又は採草放牧地の所在」の一番上の欄に「以下余白」と記入してください

登記簿上の地目を記入してください

筆の一部のみ申請する場合は「000のうち000」と記入してください

該当する項目を丸で囲ってください。「田園住居地域」「地区計画農地保全条例の制限を受ける区域」は、川崎市にはありません

別添様式第2  
納税猶予の特例適用の農地等該当証明書

証 明 願

令和4年11月1日

(あて先) 川崎市 長

住所 麻生区〇〇町〇〇番  
氏名 川崎 太郎

相続税（~~贈与税~~）の納税猶予の適用に関して必要があるため、下記に記載した農地又は採草放牧地について、次のとおりであることを証明願います。

下記に記載した農地又は採草放牧地が、都市計画法第7条第1項に規定する市街化区域内に所在する同法第8条第1項第14号に掲げる生産緑地地区内に所在する農地又は採草放牧地、同項第1号に掲げる田園住居地域内に所在する農地、都市計画法第58条の3第2項に規定する地区計画農地保全条例制度による制限を受ける同法第1項に規定する区域内にある農地、同法第7条第1項に規定する市街化調整区域内に所在する農地又は採草放牧地であること（納税猶予の対象となる農地等であること）。

(対象となる農地又は採草放牧地)

番号	農地又は採草放牧地の所在	地目	面積 (㎡)	市街化区域内・外の別	田園住居地域内・外の別	地区計画農地保全条例の制限を受ける区域の内・外の別	生産緑地地区内・外の別	特定生産緑地の指定の有無 (生産緑地地区内に位置し、中山間地目を経過している場合)
1	麻生区〇〇町〇〇番	畑	123のうち 45.67	内・外	内・外	内・外	内・外	有・無
2	以下余白			内・外	内・外	内・外	内・外	有・無
3				内・外	内・外	内・外	内・外	有・無
4				内・外	内・外	内・外	内・外	有・無
5				内・外	内・外	内・外	内・外	有・無
6				内・外	内・外	内・外	内・外	有・無
7				内・外	内・外	内・外	内・外	有・無
8				内・外	内・外	内・外	内・外	有・無
9				内・外	内・外	内・外	内・外	有・無
10				内・外	内・外	内・外	内・外	有・無

川崎市証明志計算 号

上記に記載された農地又は採草放牧地が、都市計画法第14号に掲げる生産緑地地区内に所在する農地又は農地、都市計画法第58条の3第2項に規定する地区計画の区域内にある農地、同法第7条第1項に規定する市街化調整区域内に所在する農地又は採草放牧地であることを証明する。

令和 年 月 日

川崎市 長 福田 紀彦 印

以下は記入不要です